

編集・発行 栃木西部地域まちづくりセンター（吹上公民館）

平成29年度 栃木市地域 自治交流会開催

平成29年10月14日（土）に、栃木市総合体育館サブアリーナにおいて栃木市地域自治交流会が開催され、市内各地域から多くの地域委員が

出席しました。

第1部では市内8つの地域会議から、平成30年度地域予算事業計画書が市長に提出されました。栃木西部地域会議からは7名の委員が出席し、代表で関口会長が、4つの事業計画に関する計画



事業計画書を提出する関口会長

書を鈴木市長に提出しました。（事業計画の詳細は裏面をご覧ください。）

その後、第2部では栃木市特別顧問 栃木市地域包括ケア推進会議委員長 大友崇義氏による講演「新しい地域共生社会づくりの課題と展望」が行われました。

社会保障・社会福祉の歩みについて、「まちづくり」は20万年前から始まった！という印象的なフレーズを皮切りに、紀元前から現代にいたる世界と日本国内の法令と事例が紹介されました。また、福祉の面から見た日本のまちづくりの問題点をあげ、地域包括ケアシステムの重要性についてお話がありました。

栃木市においても、包括的な支援体制の整備のため、地域共生社会の実現に向けた取組みが始まっており、出席者は大友先生が用意された30ページに及ぶ資料に目を通しながら、真剣に耳を傾けていました。



講師の大友先生



講演会の様子